

2015年5月13日

ユービーセキュアの「VEX」が静的解析ツール「CxSuite」と連携 ～VEX 静的解析レポート連携オプション(CxSuite)の提供を開始～

株式会社ユービーセキュア(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:佐藤 健、以下 ユービーセキュア)は、VEXの検査結果とCxSuite(Checkmarx社製静的解析ツール)の検査結果を連携して出力する『静的解析レポート連携オプション(CxSuite)』の提供を開始いたします。

Webアプリケーションの脆弱性をツールで検出する方法として、DAST(動的解析)^{※1}とSAST(静的解析)^{※2}の2つがあります。これら2つの解析方法は、検出可能な脆弱性^{※3}や検査対象の範囲^{※4}がそれぞれ異なるため、よりセキュアなWebアプリケーションの開発・運用を実現するために、DASTとSAST両方を採用する企業が増えています。一方で、異なる解析方法の検査結果を効率良くまとめ、検査精度向上やアプリケーション修正につなげることが課題となっています。

【VEX 静的解析レポート連携オプション(CxSuite)】

本オプションは、DASTツールであるVEXとSASTツールであるCxSuiteの両ツールを利用している環境において、検査精度の向上のためにレポート連携を実現するオプションです。CxSuiteの検査結果をVEXにインポートすることで、両ツールの検査結果を脆弱性の種別ごとに仕分けし、Microsoft Excel形式で出力します。出力されるレポートは、検査担当者や開発担当者の誤検知の判断やアプリケーションの脆弱な箇所の発見に役立ちます。

【「第12回情報セキュリティEXPO【春】」に展示】

VEX 静的解析レポート連携オプション(CxSuite)は、5月13日より東京ビックサイトで開催される「第12回情報セキュリティEXPO【春】」/株式会社インテリジェントウェイブブース[東38-17]にて実演展示いたします。

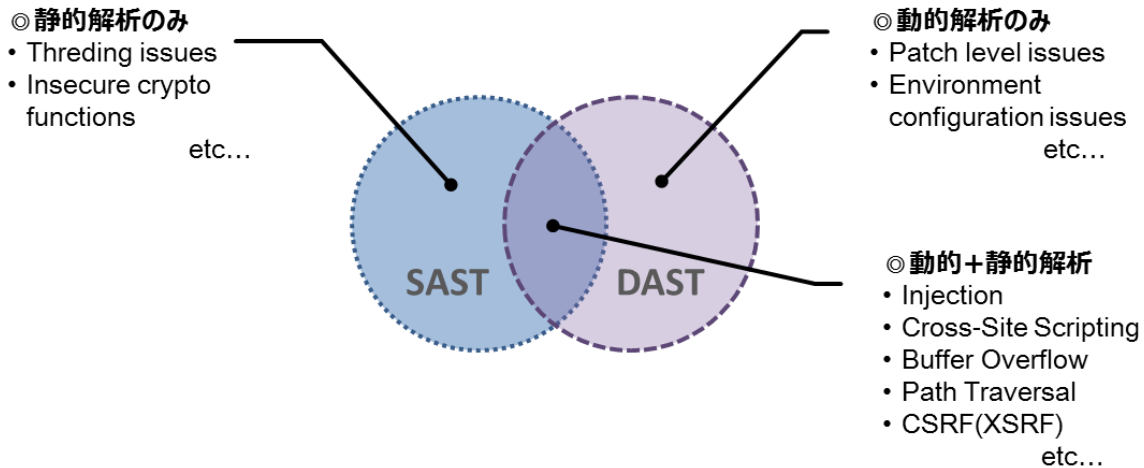
※1 DAST(Dynamic Application Security Testing / 動的解析)

動的解析とは、アプリケーション解析手法の一つで、実行中のアプリケーションに対して解析を実施する。Webアプリケーションの脆弱性検査においては、動作中のWebアプリケーションに対して、疑似攻撃を仕掛けることで脆弱性を検出する。

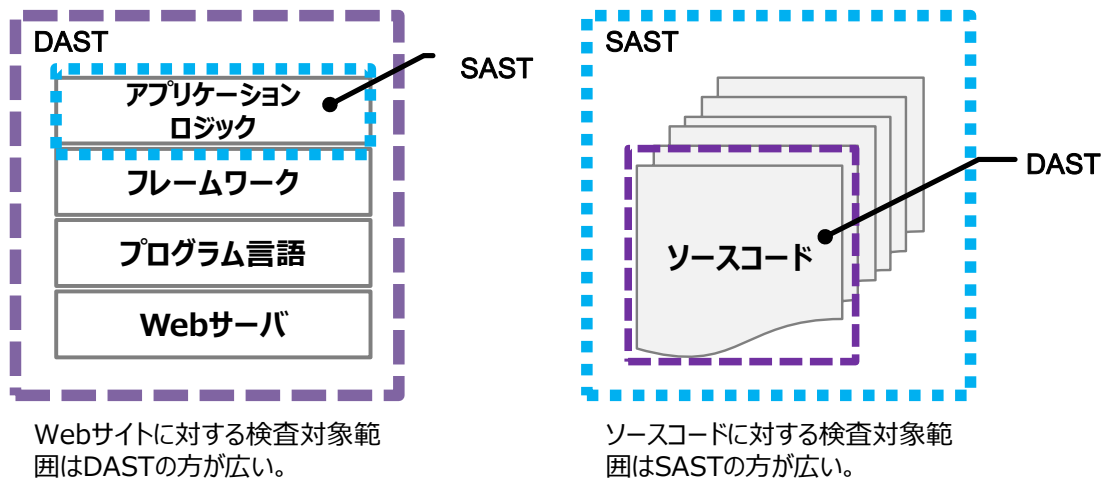
※2 SAST(Static Application Security Testing / 静的解析)

静的解析とは、アプリケーション解析手法の一つで、アプリケーションを実行することなく、ソースコードに対して解析を実施する。Webアプリケーションの脆弱性検査においては、Webアプリケーションのソースコードを解析し、脆弱性を検出する。

※3 検出可能な脆弱性



※4 検査対象の範囲



※VEX は株式会社ユービーセキュアの登録商標です。

※記載されている名称、または商品名は各社の商標・登録商標です。

【会社概要】

所在地: 東京都渋谷区代々木1-22-1代々木1丁目ビル11階
 設立: 2007年4月
 代表者: 代表取締役会長 船田 尚 代表取締役社長 佐藤 健
 資本金: 4,200万円
 事業内容: 情報セキュリティに関するコンサルティング、検査サービス、検査ツール開発等
 URL: <http://www.ubsecure.jp/>

【お問い合わせ先】営業統括部 Mail: vex@ubsecure.jp TEL: 03-5354-8300 FAX: 03-5354-7677